

学校教育目標

「知・徳・体 調和のとれた子ども」の育成

【生き生きと子どもが輝く学校】～笑顔と意欲にあふれ、一人ひとりが認められる教育の推進～

一人ひとりの個性を認め、伸ばし、支える学校

人権尊重の考え方を据え、誰もがかけがえない存在であることを実感できる学校
学校、家庭、地域が連携して支え合い、一体となって子どもたちの教育に参画する学校

㊦ 楽しく学び合い、共に伸びる子「知」

- ・「共に学び、共に生きる」教育を基本としたインクルーシブ教育システムの構築
- ・言語能力をすべての学習の基盤と位置づけた、系統的な指導と言語活動の充実
- ・学習規律の徹底と、主体的・対話的で深い学びとなる指導方法の工夫改善
- ・ICT 機器を活用した授業による情報活用能力の育成と、情報モラル教育の推進
- ・PDCAを活用し、学び合い、高め合う教員の授業力の向上と、OJTの推進
- ・学び合う場としてふさわしい、学校の美しい学習環境づくりの推進

㊧ 心豊かで、思いやりのある子「徳」

- ・「いじめは絶対に許さない」という強い心の育成と、未然防止に向けた取り組みの推進
- ・不登校の未然防止に向けて、児童自身が自己肯定感や自己有用感を感じられる取り組みの推進
- ・自主的な児童会活動・たてわり集団活動の充実
- ・体験学習や人とのつながりを大切にした取り組みの推進
- ・子どもたちが学校・家庭・地域に守られているという実感が持てるような、三者連携の構築
- ・国際理解教育を学校教育に位置づけ、言語のみならず、国際化対応への視点による取り組みの推進
- ・基本的生活習慣の確立と規範意識の育成、厳しさの中に温かさが心に響く生活指導の充実

㊨ 力強く、元気な子「体」

- ・より一層体を動かし、運動に親しむ習慣を身につけ、体力向上に積極的に取り組む環境づくりの推進
- ・望ましい食習慣の形成と子どもたち自身が食事を調理する力、食への感謝の心を育てる
- ・「生活安全」「交通安全」「災害安全」の観点による安全教育と実践的な訓練の推進
- ・感染予防対策や歯磨きなどを習慣づける取り組みから、正しく自分の健康を意識する心を育てる